

平成28年度病害虫発生予察注意報第2号

平成28年4月14日
愛知県

作物名：ナシ
病害虫名：黒星病

- 1 発生地域 県内全域
- 2 発生時期 やや早い
- 3 発生程度 やや多い
- 4 注意報発令の根拠

(1) 4月上旬の巡回調査32ほ場において、6ほ場でナシ黒星病の発生を確認した。発生ほ場率18.8%（平成27年5.9%、平成26年25.0%）、花そう基部の発病率0.6%（平成27年0.1%、平成26年0.3%）と、過去10年間と比較して発生ほ場率は3番目、花そう基部の発病率は2番目に高かった。

(2) 昨年10月下旬の巡回調査では、発病葉率は8.6%（平成27年0.9%、平成26年0.5%）と、過去10年間と比較して最も高く、越冬菌量が多いと考えられる。

(3) 名古屋地方気象台4月14日発表の1か月予報によれば、向こう1か月の気温は高く、降水量は多いため、本病の発生に好適な条件が見込まれる。

5 防除対策

(1) 発病した葉や幼果は伝染源となるので取り除き、園外へ持ち出すなど処分を徹底する。

(2) 薬剤感受性の低下を避けるため、作用機構が同じ薬剤の連用を控え、異なるFRACコードの薬剤をローテーションして使用する（下表参照）。

表 ナシ黒星病に対する主な防除薬剤

薬剤名	使用時期	本剤の使用回数	FRACコード	系統
デランフロアブル	収穫60日前まで	4回以内	M9	キノン
チオノックフロアブル	収穫30日前まで	5回以内	M3	有機硫黄
ベルコートフロアブル	収穫14日前まで	5回以内	M7	グアニジン
スコア顆粒水和剤	収穫14日前まで	3回以内	3	EBI
オーソサイド水和剤80	収穫3日前まで	9回以内	M4	有機塩素
スクレアフロアブル	収穫前日まで	3回以内	11	ストロビルリン
ファンタジスタ顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内	11	オキシムエーテル
フルーツセイバー	収穫前日まで	3回以内	7	チオフェン系

FRACコードは殺菌剤の作用機構による分類を示す。

FRACコードの詳細は、<http://www.jfrac.com/fracコード表/> を参照する。

薬剤の使用に当たっては、ラベルの表示事項を守るとともに、他の作物や周辺環境への飛散防止に努める。

6 連絡先

愛知県農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除室
電話：0561-62-0085（内線471）